

西日本ナノシート研究会サマーキャンプ 2015
West-Japan Nanosheet Society: Summer Camp 2015 (WJNS-SC2015)

＜主催＞西日本ナノシート研究会

＜共催＞日本粘土学会「粘土鉱物を利用したナノ構造機能材料」研究グループ

＜主旨＞層状結晶の剥離などによって得られる無機ナノシートは、1 nm の厚さを持った異方的な形状の新しいナノ素材であり、機能性薄膜材料や無機有機ナノ複合材料などの様々な機能材料創成に向けた応用が検討されています。最近では、これらの固体材料ばかりでなくナノシートコロイド分散系などが「ナノシート液晶」などの機能性ソフトマテリアルや複雑系物理の研究対象としても注目されつつあります。

本研究会では、無機ナノシートや層状結晶に加え、明確で制御可能なナノ構造をもつメソ多孔体やカーボンナノチューブなどの無機物質、また高分子や液晶など関連の深いソフトマテリアル等を対象にし、学生や研究者が気軽に自由に議論する場を提供することを主旨としています。また物理系の研究者にも加わって頂き、ナノシートのコロイド分散系の挙動を理解していくための理論やシミュレーション研究、小角散乱による構造解析手法にもスポットを当てていきます。このように、ナノシートの化学・物理に関する学術研究やその機能・応用についての研究・開発を包括的に推進しています。

本サマーキャンプは、ナノシートと関連する、あるいは将来関連しそうな「幅広い分野」の「若手研究者や学生」にご自身の研究内容を発表していただき、「交流を深め、今後の共同研究や新しい融合分野の開拓につなげていく」という主旨で開催します。ナノシートの科学の発展を期するのは勿論ですが、本研究会での交流をきっかけとして新しい研究の芽を育みたいと思っております。多孔質材料・高分子・ソフトマテリアル・コロイド・液晶などの、合成・物理化学・応用などにとどまらず、生命工学・環境工学・エネルギー工学さらには情報科学や機械工学など、できるだけ幅広い分野にまたがるエネルギッシュな研究者達が本音をぶつけて本気で議論し、予期できないような新しい結果が生まれればと思っております。会場は、九州の、のんびりとした美しい島です。リラックスしながら、まずはお互いをよく知って、今後の交流のきっかけづくりができればと思っております。

＜発表＞招待講演（質疑込みで60分）、一般講演（質疑込みで30～40分）、またはポスター発表。口頭発表では、通常の学会や研究会では聞けないような詳細なお話しをして頂き、みなさんに深い議論をして頂くため、発表時間をできるだけ長く設定しています。

＜参加登録費＞一般 1000 円、学生 500 円

＜懇親会費＞一般 3000 円、学生 1500 円

＜その他の費用＞宿泊代・食事代(2泊)：一般 20300 円、学生 19400 円

＜参加登録〆切＞ 2014 年 7 月 15 日

＜参加登録方法＞（１）氏名と所属（学生は研究室名も）、（２）発表題目、（３）当日連絡可能な電話番号（携帯等）、（４）E-mailアドレス、（５）その他（部分参加の場合の宿泊の予定など）を明記の上、下記E-mailアドレス宛にお申し込み下さい。

＜申込先/問合せ先＞福岡工業大学工学部生命環境科学科・宮元展義 電話(092)606-3977 E-mail: miyamoto@fit.ac.jp
811-0295 福岡県福岡市東区和白東 3-30-1 緊急連絡先:080-5150-9952

＜会場・宿＞

■会場：芦辺町クオリティライフセンターつばさ

長崎県壱岐市芦辺町箱崎中山舳2548 TEL: 0920-45-4500

■宿・会場：かねや別館

〒811-5316 長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石舳 472-12 TEL 0920-45-0350

http://travel.rakuten.co.jp/HOTEL/54913/54913_std.html



<スケジュール>

※10:30 博多発の高速船にお乗り下さい。その次の船では、芦辺到着は 15:55 以降になります。

■8/5(水)

15:30 現地集合・レジストレーション

16:00 口頭発表セッション1 (座長：長田健介) ※会場：かねや別館

- ・角五彰 (北海道大学)
「微小管のメカノモジュレーション機構」
- ・藤ヶ谷剛彦 (九州大学)
「円筒状グラフェンナノシートの poly(N-isopropyl acrylamide)による被覆」
- ・葛谷明紀 (関西大学) 「DNA で作ったナノシート」
- ・山口哲生 (九州大学) 「高分子・シート複合系の破壊特性」
- ・金娟秀 (東京大学)
「一軸配向した無機ナノシートを含有する NIPAM ヒドロゲルの特異な温度応答挙動」

19:30～21:00 夕食

21:30 口頭発表セッション2 (座長：角五彰) ※会場：かねや別館

- ・招待講演：長田健介 (東京大学)
「ブロック共重合体による DNA の折り畳み操作と遺伝子デリバリーシステムとしての応用」

■8/6(木)

9:00-12:00 口頭発表セッション3 (座長：宮元展義) ※会場：クオリティライフセンターつばさ会議室

- ・南野佳宏 (福岡工業大学) 「半導体ナノシート液晶のマクロな組織化とその光機能」
- ・Regis Guegan (オルレアン大学)
「Novel nanostructures in the mixture of nanosheet liquid crystal and lyotropic liquid crystalline phases made of nonionic surfactants」
- ・奥村泰志 (九州大学)
「無機ナノシート希薄水分散液の電気光学特性」
- ・宗宮 穰 (早稲田大学)
「Spatially controlled immobilization of functional units in low-dimensional nanospaces of mesoporous silicas and layered silicates toward the optimization of photoinduced events」

12:00-15:00 昼食・休憩

15:00-17:00 ポスターセッション

17:00-19:00 夕食

20:00-22:00 懇親会/ポスターセッション

■8/7(金)

9:00-12:00 口頭発表セッション4 (座長：宗宮穰) ※会場：クオリティライフセンターつばさ会議室

- ・大背戸豊 (福岡工業大学)
「新規グルカミン系低分子ゲル化剤の創製」
- ・山内悠輔 (物質・材料研究機構)
「Polymeric Micelle Assembly for Synthesis of Porous Materials with Highly Crystallized Frameworks」
- ・金子芳郎 (鹿児島大学)
「超強酸触媒から導かれる環状シロキサン系化合物の創製」
- ・井出 裕介 (物質・材料研究機構) 「ゼオライト設計に触発された新規超高活性 TiO₂ 粒子合成」

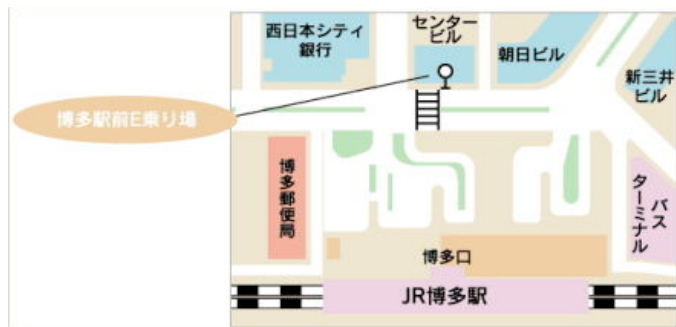
12:00 解散

<交通>

(1) 福岡空港→博多駅 (地下鉄で5分)

(2) 博多駅→博多港 (バスで20分)

博多駅博多口のセンタービル前Eバス停より 99番バス に乗車。終点「博多ふ頭 (ベイサイドプレイス)」下車



(3) 博多港→壱岐島

博多港から壱岐島までは、ジェットフォイル (高速船) またはフェリーで移動します。ジェットフォイルの方が速いですが、フェリーの方が値段が安く船内の売店などが充実しています。壱岐島には港が2箇所ありますが、芦辺港の利用をお勧めします。芦辺港から会場までは徒歩15分で移動可能ですが、郷の浦港からは車で25分かかりますので。郷ノ浦から会場までは送迎バスまたはタクシーでの移動となります。

※船のチケットはインターネットで予約可能です (<http://iki.halimao.com/ferry/>) ご自分でされても結構ですし、参加登録の際に言って頂ければ、こちらでまとめて手配します。

<行き>

00:10 博多→02:20 芦辺	フェリー
08:00 博多→09:10 郷ノ浦	高速船
10:00 博多→12:20 郷ノ浦	フェリー
10:30 博多→11:35 芦辺	高速船
10:50 博多→12:00 郷ノ浦	高速船
13:45 博多→15:55 芦辺	フェリー
15:45 博多→16:55 郷ノ浦	高速船
17:25 博多→18:30 芦辺	高速船
20:35 博多→22:55 郷ノ浦	フェリー

<帰り>

07:00 郷ノ浦→09:25 博多	フェリー
07:55 芦辺 →09:00 博多	高速船
09:25 郷ノ浦→10:35 博多	高速船
11:15 芦辺 →13:25 博多	フェリー
14:25 芦辺 →15:30 博多	高速船
15:55 郷ノ浦→17:05 博多	高速船
16:15 芦辺 →18:25 博多	フェリー
17:10 郷ノ浦→18:20 博多	高速船
17:45 芦辺 →20:10 博多	フェリー